

アンケート調査結果の概要

1. 調査概要

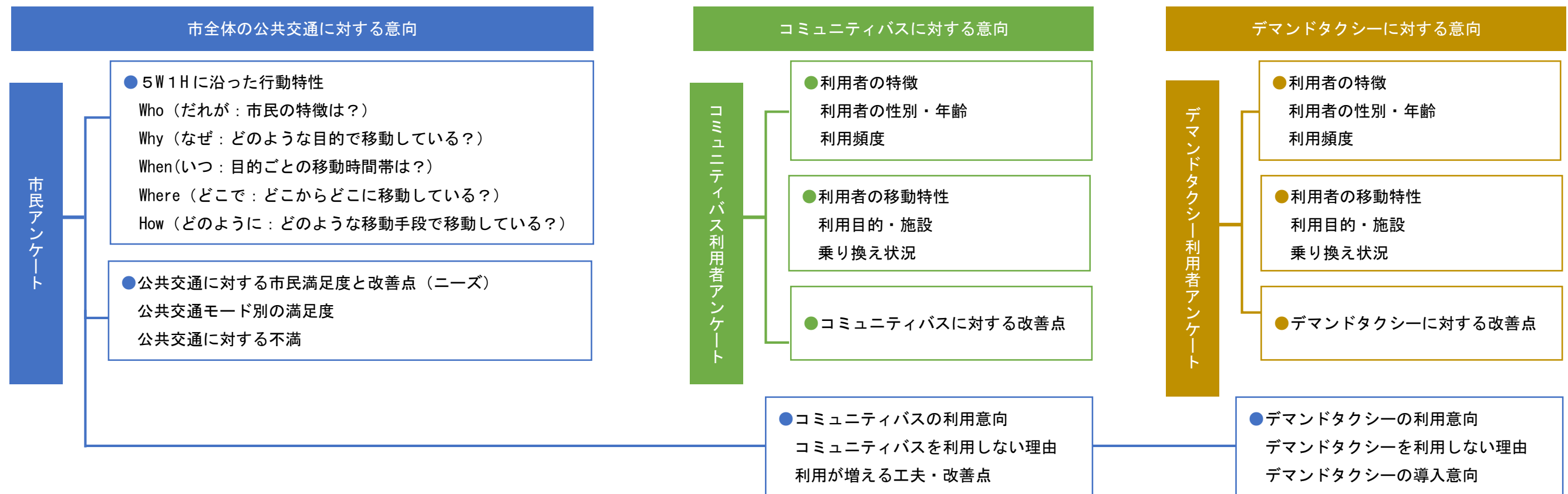
・アンケート調査は「市民」「コミュニティバス利用者」「デマンドタクシー利用者」を対象に3種類のアンケート調査を実施しました。

調査名	調査方法	配布・回収数
射水市の公共交通に関する市民アンケート調査*	郵送による配布回収 (1世帯3票配布)	3,000世帯配布、1,501世帯回収 (世帯回収率 50%) 2,455票回収 (1.64票/世帯)
コミュニティバス利用者アンケート調査	平日及び休日の利用者へ直接配布・回収 (平日2日、休日1日)	平日: 522票回収 休日: 135票回収
デマンドタクシー利用者アンケート調査	運転手から利用者へ直接配布・回収 (または郵送による回収)	49票回収

※以降、「市民アンケート」と略記

2. 結果の取りまとめについて

- ・調査結果は「市全体の公共交通」「コミュニティバス」「デマンドタクシー」に対する意向を総合的に把握するため、必要に応じてアンケートの設問を移動して整理しています。
- ・市民アンケート調査結果からは、5W1Hに沿った「市民の行動特性」を整理し、市全体の公共交通に対する満足度や改善点を整理しています。
- ・市民アンケート及びコミュニティバス利用者アンケート調査結果からは、コミュニティバス利用者の特徴や移動特性、改善点、利用意向について整理しています。
- ・市民アンケート及びデマンドタクシー利用者アンケート調査結果からは、デマンドタクシー利用者の特徴や移動特性、改善点、利用・導入意向について整理しています。
- ・各アンケート結果を踏まえ、公共交通のモード別の現状を整理しています。



3. 調査結果の概要

1) 市全体の公共交通に対する意向

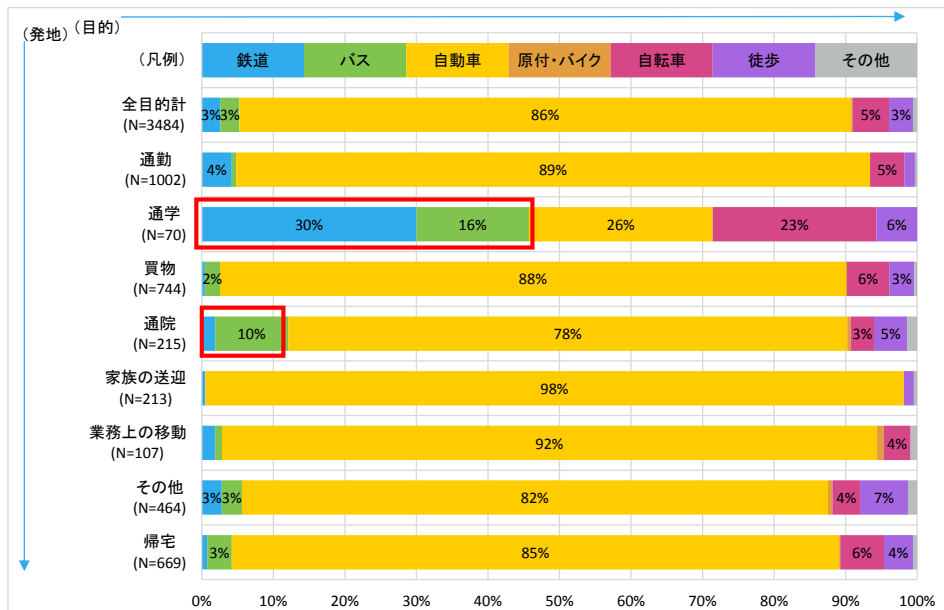
(1) 5W1Hに沿った行動特性

Who (だれが：市民の特徴は?) P11

●自動車を自由に運転できる市民が多く、自動車へ過度に依存していることが想定
(免許保有率：85%、自由に使える自動車の保有者：80%)

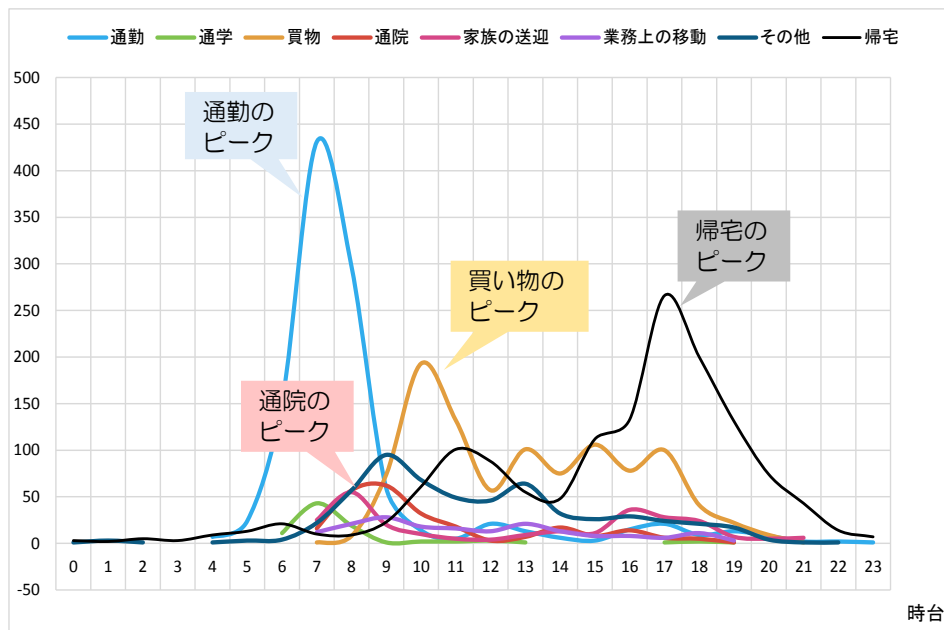
Why (なぜ：どのような目的で移動している?) P17

●通学、通院における鉄道・バスの利用が高く、買い物や業務上の移動をはじめ、多くの目的では鉄道・バスの利用率が低い



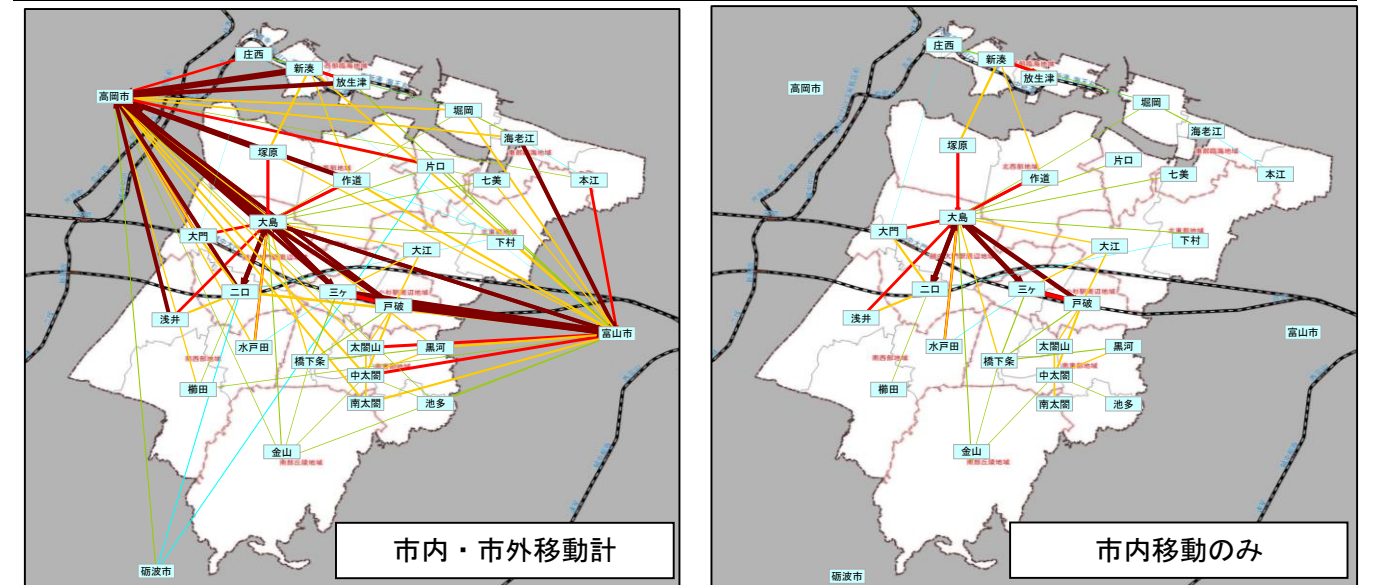
When (いつ：目的ごとの移動時間帯は?) P18

●午前中は7~8時台の通勤・通学、10時台の買物等、8~9時台の通院の移動が多い
●午後は17時台の帰宅、13~17時台の買い物等の移動が多い



Where (どこで：どこからどこに移動している?) P14, 20

●市内外移動は、各地区から富山市や高岡市の移動が多くなっている
●市内移動は、新湊方面の地区(概ね旧新湊市)以外は、大島地区を核とした移動が見られる

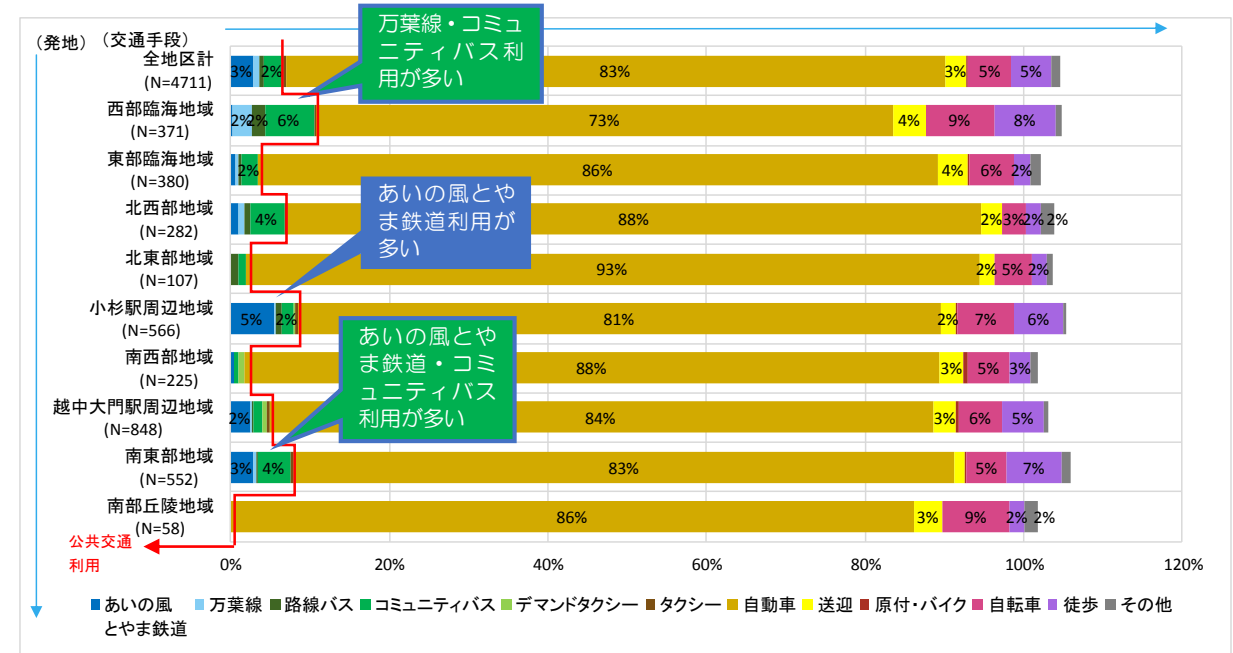


○ 0~5件
○ 5~10
○ 10~20
○ 20~30
○ 30~

<主な目的施設(目的別上位3地点)※()内は所在地域振興会名または所在市>
買物：アルビス大島店(大島)、アプリオ(大島)、サンコー大前店(大島)
通院：真生会富山病院(二口)、射水市民病院(塚原)、富山大学附属病院(富山市)
趣味娯楽等：イオンモール高岡(高岡市) いみずスポーツクラブ(大島) 新港元気の森公園(堀岡)

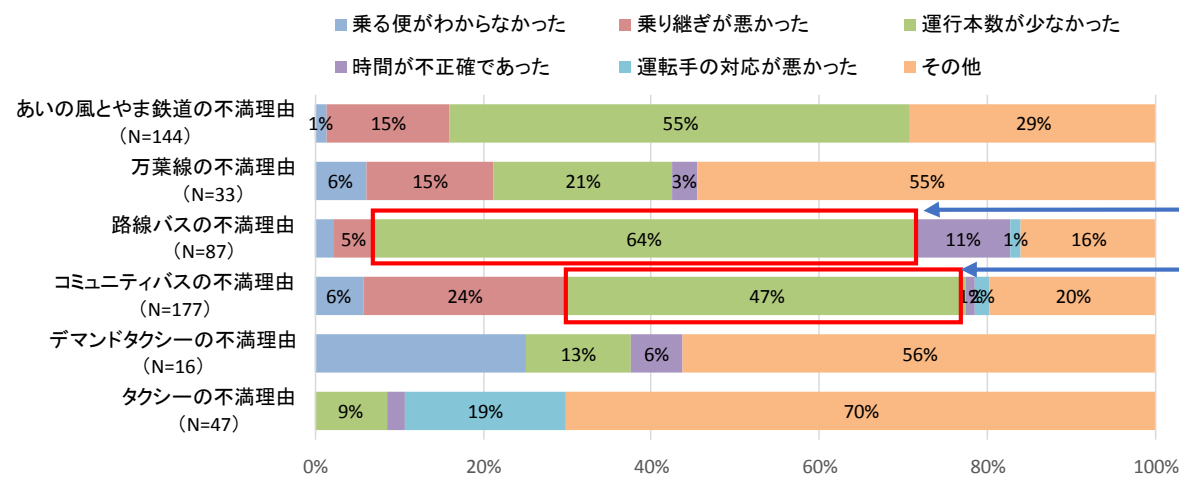
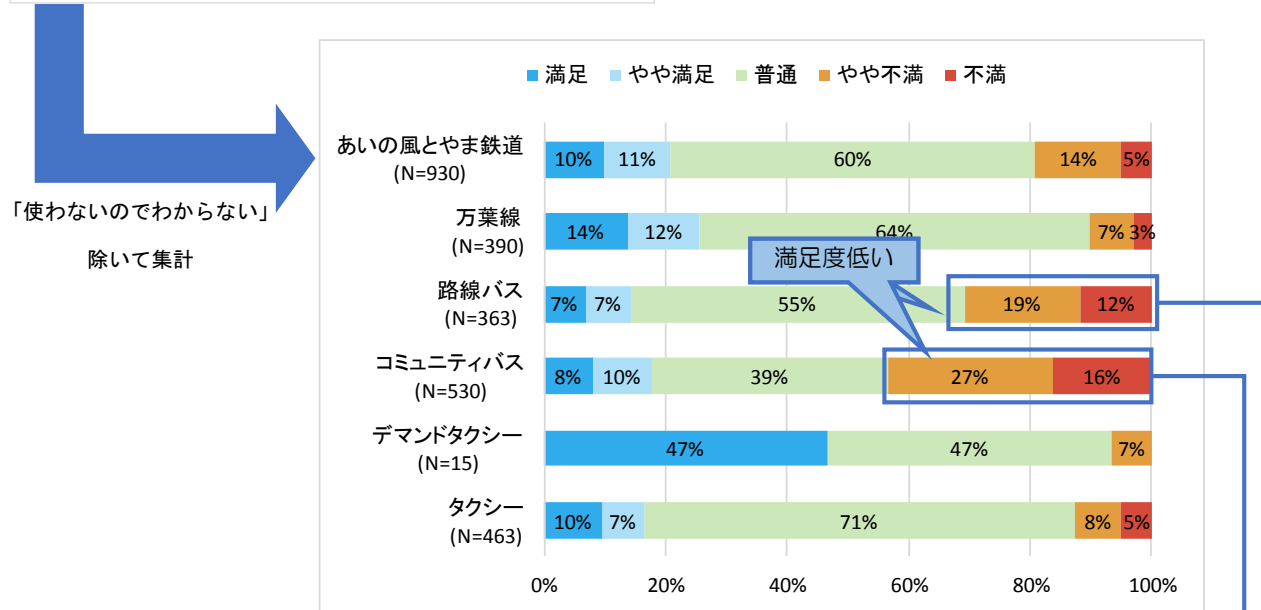
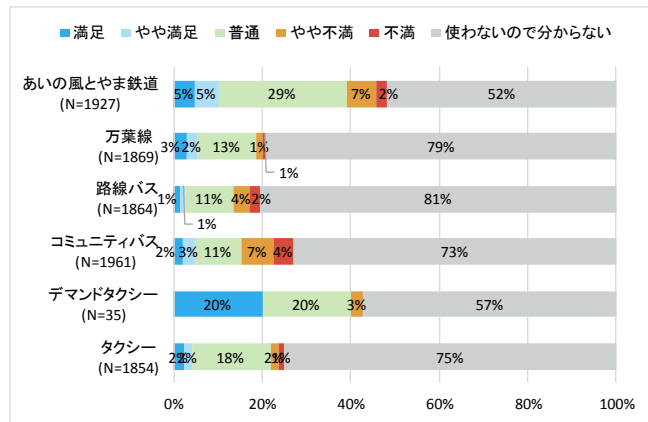
How (どのように：どのような移動手段で移動している?) P15

●自動車移動が多く、公共交通の利用は低い
●駅舎やバス停に近いなど、地域の特性に応じて公共交通の利用状況に差が生じている



(2) 公共交通に対する市民満足度と改善点 (ニーズ)

公共交通に対する満足度・不満の理由	P23、24
<p>●路線バス及びコミュニティバスの満足度(満足+やや満足)は低く、やや不満と不満を合わせた割合が3割以上と高い</p> <p>●路線バス及びコミュニティバスの不満の理由は「運行本数が少なかった」が多い</p>	



公共交通に対する改善点等 (自由意見)	P27、28
<p>●鉄道、バス、デマンドタクシー、公共交通全般に対し、様々な意見や要望等が挙げられている</p>	

※回答数に応じて上位3項目もしくは5項目を示しています。※項目における()内の数字は意見数を示しています。

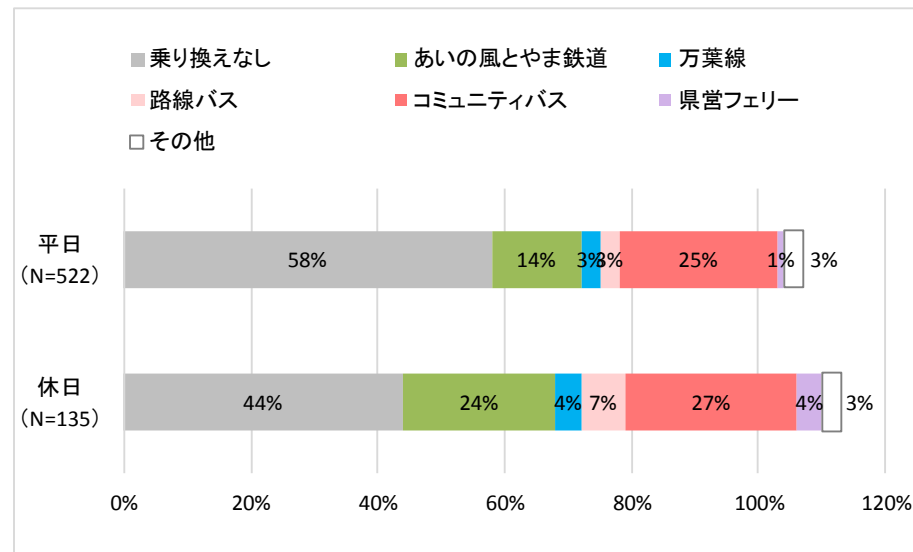
項目	内容	主な詳細意見
鉄道 (28)	鉄道の回数・ダイヤ	<ul style="list-style-type: none"> 万葉線が赤字なら通学時間以外15分おきを30分に1本でも良い。 あいの風とやま鉄道は、金土だけ終電が遅くなると良い。 万葉線を見直し、コミュニティバスを含むバスの活用で新湊-高岡間でなく富山、小杉、大門への連絡を密にする。
	新線・新駅整備	<ul style="list-style-type: none"> 手崎、新開発にあいの風とやま鉄道新駅を設置。 小杉駅から海王丸パークまで路面電車を走らせ、高岡と富山をつなげる。 万葉線を小杉駅まで延伸。
	駐車場・駐輪場・駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> 小杉駅南口はバスのみ通行可のバス停を設置。 大門駅前の停車バスが他の車の邪魔になっている。 小杉駅を週1~2回利用しており、無料の駐車場があると助かる。
バス (241)	バス運行本数 (本数の増減)	<ul style="list-style-type: none"> 冬季のバスの増便、鉄道と接続した早朝運行を望む。 利用がない時間帯、コースは廃止にする。 地鉄の新湊-富山のバスが少ないので増便してほしい。
	バスの運行コスト	<ul style="list-style-type: none"> バス沿線の商店や病院から負担してもらおうほか、料金も一律ではなく、路線の利益によって変えれば良い。 小型バスやデマンドタクシーを走らせ、空車が来ないように工夫する。 一部地域だけでも通学用バスとコミュニティバスを共用。
	バスのわかりやすさ・情報提供	<ul style="list-style-type: none"> バスの時刻表、路線図、バス停が分かりにくい。 無料乗車証をもらったが、時間を調べ、移動するのが大変。 バス全般の情報が市民に伝わっていないように思う。
	バスの運行ルート (見直し・廃止)	<ul style="list-style-type: none"> 市民病院や小杉駅の乗り継ぎ、接続の見直しをしてほしい。もっと大まかに運行しても良い(路線が丁寧すぎる)。 コミバスの市内循環路線を設け、乗り換えなしの基幹路線の運行。 14日間の通院でコミバスを利用したが、4回乗換が出来なかった。乗換時間の間隔が短く、運転手間の連携がない。(目的地:真生会病院、(行き)中央幹線→小杉駅南口乗換→小杉駅・金山線(帰り)小杉地区循環線→小杉駅南口乗換→中央幹線)
	バスの他交通機関との接続	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスのあいの風との乗り継ぎが全く考えられていない。 夜は19時小杉駅南口発までであると助かる。 新幹線富山始発、最終に合わせた直通バスが有ればよい。
デマンドタクシー (44)	デマンドタクシーの運行区域・本数	<ul style="list-style-type: none"> 実際利用したことはないが運行範囲を広げて普及していけば良い。 高齢者はバス停迄の移動も大変。デマンドタクシーの増便、充実を望む。 1時間ごとにしか使用できないのを30分ごとに使用可としてほしい。
	デマンドタクシーの充実	<ul style="list-style-type: none"> 将来自動車の運転が出来なくなるため、デマンドタクシーの充実を望む。 デマンドタクシーは運賃増額を検討してもいいのかもしれない。 高齢者はすべてデマンドタクシーに利用促進を図るべき。
	デマンドタクシーの予約方法	<ul style="list-style-type: none"> デマンドタクシーの予約が前日予約で不便。 受付時刻は前日19時又は20時まで遅くしてほしい。
公共交通全般 (362)	公共交通全般の充実の必要性	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が気軽に外へ出かけられるような交通システムを望む。 利用ポイント制を導入しそれに対する特典なども考えることも必要。 NPOや民間商業用バス(アラビヤバス等)との連携を検討。
	現状維持・継続	<ul style="list-style-type: none"> 運賃が高くなってもコミュニティバス等の現状維持を願いたい。 75歳から公共交通を使いたいので、高岡市のようにやめないでほしい。
	利用しない・わからない	<ul style="list-style-type: none"> 自家用車があるため利用しない。 自家用車で送迎してくれる家族がいる。
	将来公共交通を利用したい	<ul style="list-style-type: none"> 自分や妻が免許返納した際に利用したい。 子供が高校など進学した時には使うかもしれない。
将来への不安 (車からの転換)	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者になり車の運転が出来なくなった時が心配。 スーパーでの買い物、医療機関への移動が不安になる。 	

2) コミュニティバスに対する意向

(1) 利用者アンケート

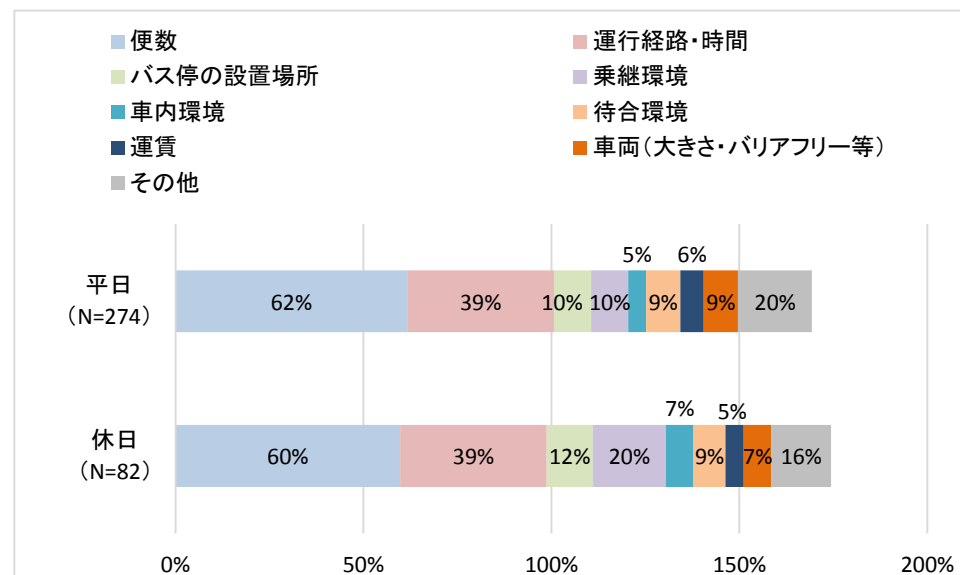
利用者の特徴	P32-33、39-40
<p>●平日は10代と60代以上の女性、休日は70代以上の女性の利用が多い (年代：⑩10代21%、60代以上53% ⑦0代以上48% 性別：⑩女性69% ⑥女性65%)</p>	

利用者の移動特性	P35-37、42-44
<p>●利用者は病院や駅、商業施設を目的に高い頻度で移動しており、その約半数は公共交通を乗り換えて移動している。(利用頻度：週に1日以上68%、月に1～3日16%、月に1日未満16%)</p>	



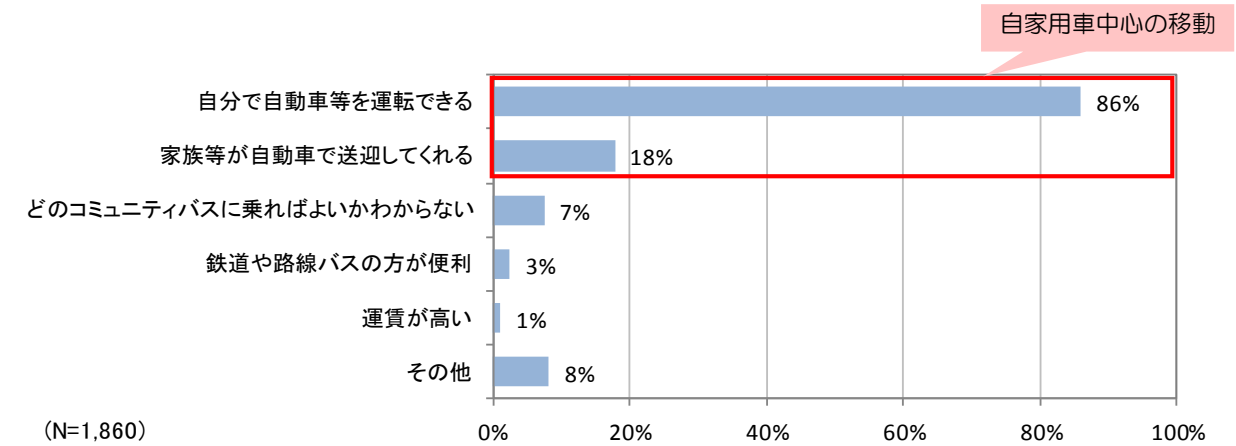
<主な目的施設 (目的別上位5地点)>
 平日：射水市民病院、小杉駅、パスコ、アルプラザ小杉、市内教育機関 (高校、富山高専 等)
 休日：アルプラザ小杉、小杉駅、射水市民病院、下村図書館、イータウン大島等の商業施設など

コミュニティバスに対する改善点 (利用者)	P38、45
<p>●平日休日利用者ともに「便数」「運行経路・時間」が主な改善点として挙げられている ●平日利用者に比べ休日利用者の「乗り継ぎ環境」に対する改善意向が高い</p>	

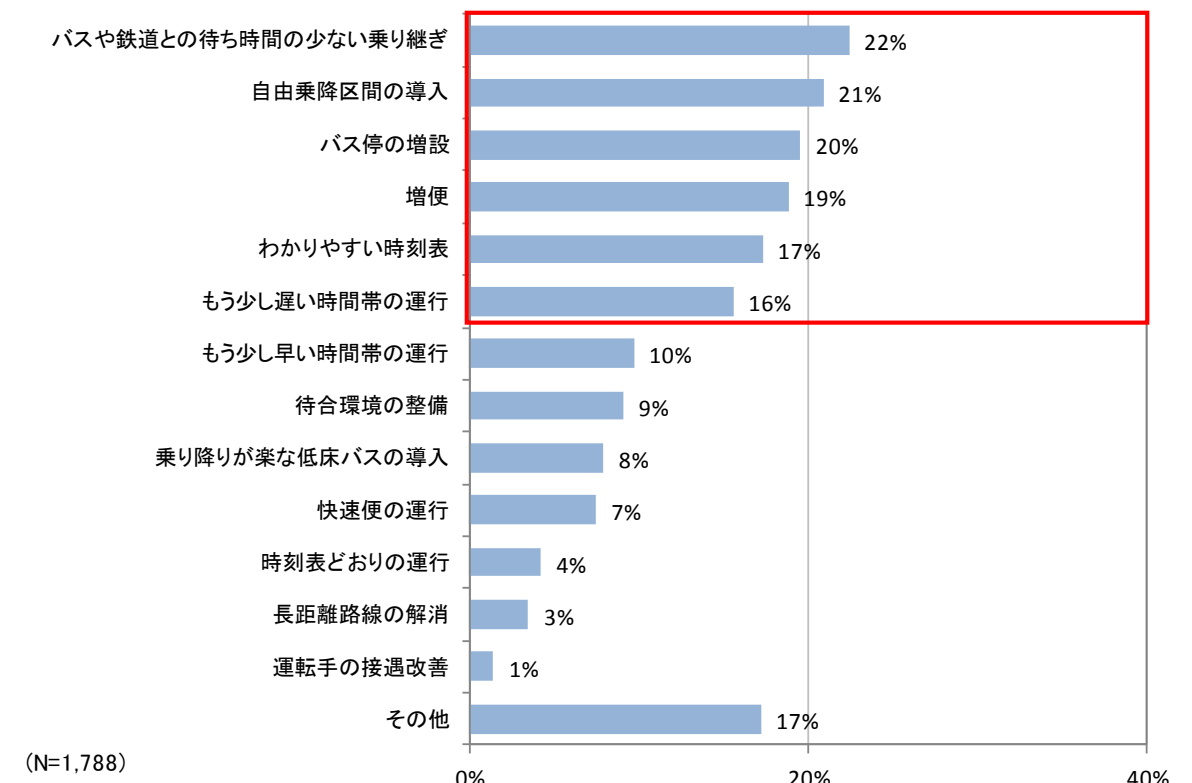


(2) 市民アンケート

コミュニティバスを利用しない理由 (市民全体)	P24
<p>●自家用車中心の移動 (家族送迎含む) のため、コミュニティバスを利用しない市民が多い</p>	



利用が増える工夫改善点 (市民全体)	P25
<p>●「バスや鉄道との待ち時間の少ない乗り継ぎ」「自由乗降区間の導入」「バス停の増設」等が多く、乗り継ぎを活用して自由に目的地まで移動できる公共交通網に向けた意見が挙げられている</p>	

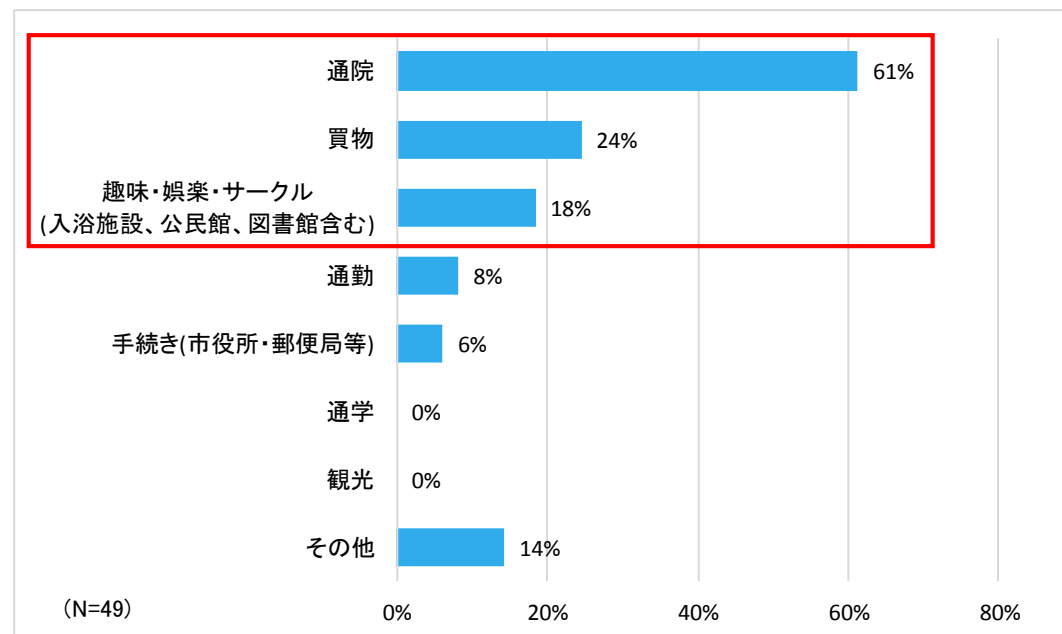


3) デマンドタクシーに対する意向

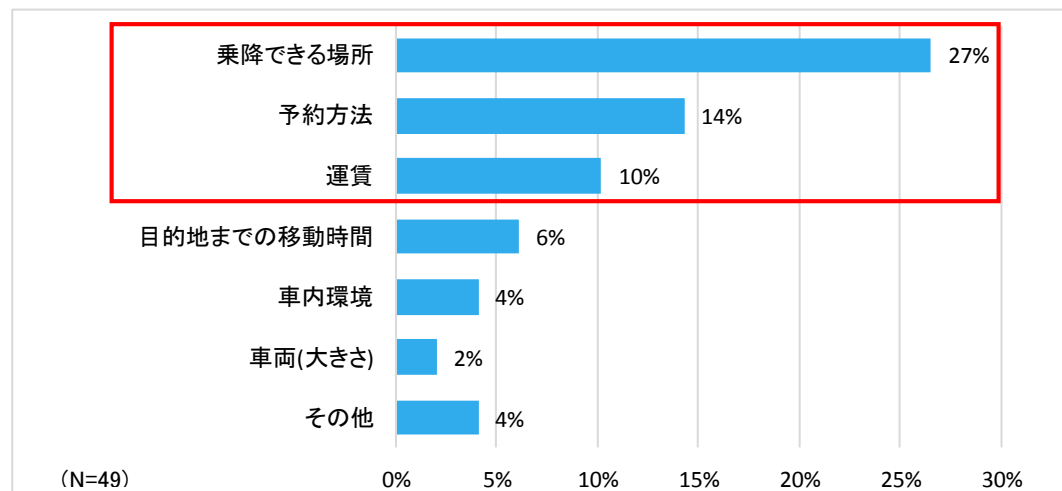
(1) 利用者アンケート

利用者の特徴	P48
<p>●60代以上の女性の利用が多い (年齢：60代14%、70代20%、80代以上53% 性別：女性63%、男性19%、未回答18%)</p>	

利用者の移動特性	P50、51
<p>●利用者は通院や買物、趣味・娯楽・サークルを目的に高い頻度で移動しており、多くの利用者は乗り換えをせず、目的地まで移動している。 (利用頻度：週に1日以上59%、月に1～3日16%、月に1日未満16% 乗り換え：乗り換え無し71%)</p>	

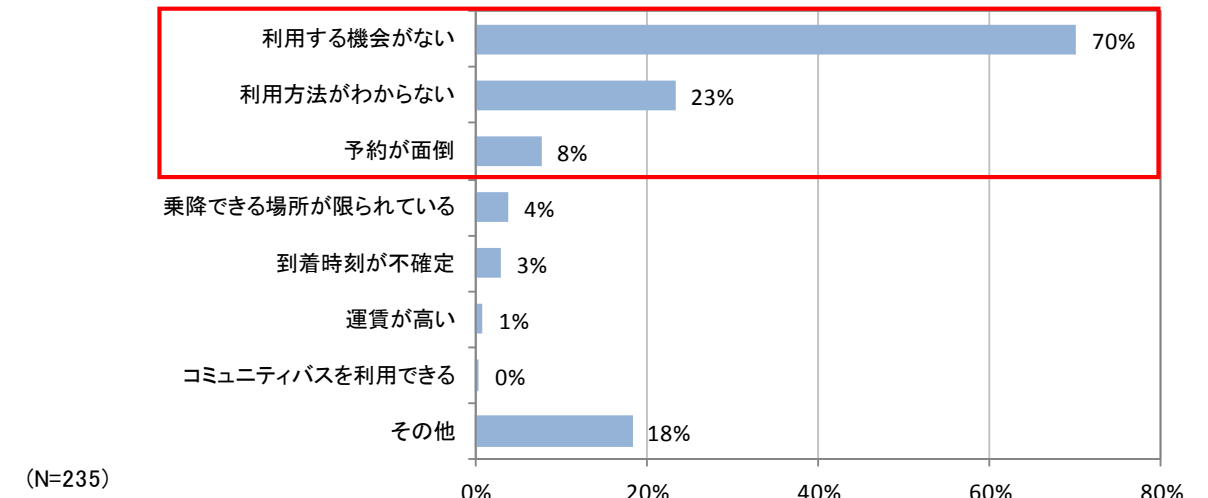


デマンドタクシーに対する改善点	P52
<p>●デマンドタクシーの主な改善点には「乗降できる場所」「予約方法」「運賃」が挙げられている</p>	

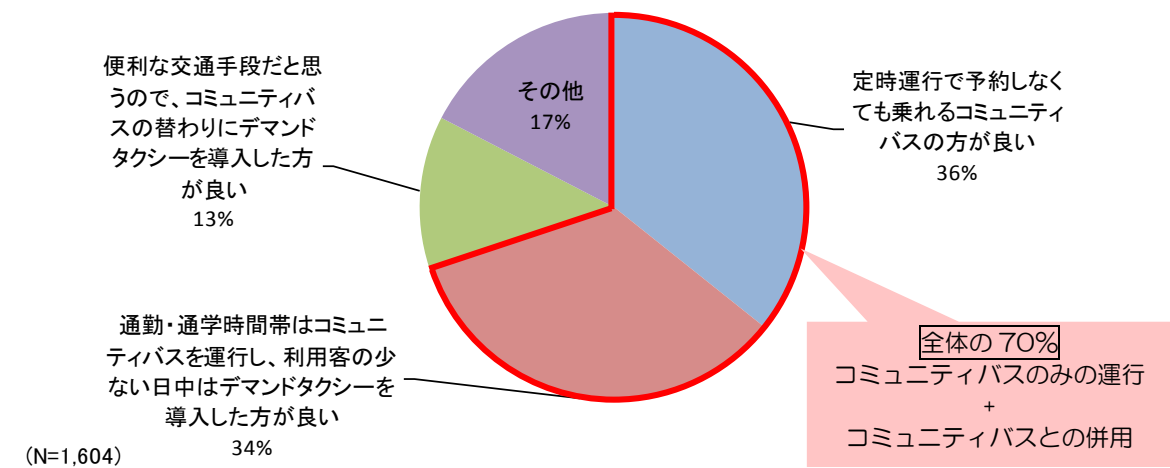


(2) 市民アンケート

デマンドタクシーを利用しない理由 (大島・大門地区居住者のみ)	P26
<p>●利用したことがある市民は少なく、利用しない理由は「利用する機会がない」「利用方法がわからない」「予約が面倒」が挙げられている (利用有無：利用したことがある4%)</p>	



デマンドタクシーの導入意向 (市民全体)	P27
<p>●フルデマンドの導入意向は低く、コミュニティバスのみもしくはコミュニティバスとの併用意向が強い</p>	



4. 現状の整理（公共交通モード）

公共交通モード	現状の整理
公共交通全体	<p><市民の行動特性></p> <p>①自動車を自由に運転できる市民が多く、買い物や業務上の移動をはじめ、<u>多くの目的で自動車移動が中心であるが、通学、通院においては他の移動目的に比べ、鉄道・バスの利用が高い。</u></p> <p>②午前は <u>7～8 時台の通勤・通学、10 時台の買物等、8～9 時台の通院</u>、午後は <u>17 時台の帰宅、13～17 時台の買い物等の移動</u>が多い。</p> <p>③全体的に <u>富山市や高岡市への移動</u>が多く、市内移動では、<u>新湊方面の地区（概ね旧新湊市）</u> 以外は、<u>大島地区を核とした移動</u>が見られる。</p> <p>④ <u>駅舎やバス停に近いなど、地域の特性に応じて公共交通の利用状況に差</u>が生じている。</p> <p><公共交通全体></p> <p>⑤運転免許返納や子どもの進学を見据えて、<u>公共交通の維持・充実を望む声が多く、高齢者が気軽に外へ出かけられるような交通システム</u>を望む意見もあった。</p>
鉄道 ・万葉線 ・あいの風とやま鉄道	<p>⑥駅周辺地域の利用が多く、<u>バスに比べ、市民の満足度は高い</u></p> <p>⑦主な改善点には、<u>「鉄道の本数・ダイヤ」「新線・新駅整備」「駅周辺の整備」</u>が挙げられている。</p> <p>⑧一方で、<u>万葉線においては経営状況に応じて通勤・通学時間帯以外の減便もやむを得ない</u>との意見も挙げられている。</p>
バス ・路線バス ・コミュニティバス	<p><市民アンケート></p> <p>⑨自家用車を利用して移動するため、<u>コミバスを利用する市民は少なく、鉄道に比べ満足度が低い</u></p> <p>⑩主な改善点には、<u>「運行本数の増減」「運行コスト」「わかりやすさ、情報提供」「運行ルート（見直し、廃止）」「他公共交通機関との接続」</u>が挙げられている。</p> <p>⑪コミバスの主な利用促進には <u>「乗継の少ない運行」「フリー乗降の導入」「バス停の増設」「増便」「わかりやすい時刻表」「遅い時間帯の運行」</u>が挙げられている。</p> <p><コミュニティバス利用者アンケート></p> <p>⑫平日は <u>10 代、60 代以上の女性</u>、休日は <u>70 代以上の女性</u>の利用が多く、<u>病院や駅、商業施設を目的に高い頻度で移動しており、その約半数は公共交通を乗り換えて移動している。</u></p> <p>⑬利用者は <u>「便数」「運行経路・時間」「乗り継ぎ環境」</u>に対する改善意向が高い</p>
デマンドタクシー	<p><市民アンケート></p> <p>⑭「<u>利用機会がない」「利用方法がわからない</u>」等を理由に利用する市民は少ないが、<u>満足度は高い。</u></p> <p>⑮主な改善点には <u>「運行ルート・本数」「デマンドタクシーの充実」「予約方法」</u>が挙げられている。</p> <p>⑯ <u>フルデマンドの導入意向は低く、コミバスのみでの運行もしくはコミバスとの併用意向が強い</u></p> <p><デマンドタクシー利用者アンケート></p> <p>⑰ <u>60 代以上の女性</u>の利用が多く、<u>通院や買物、趣味・娯楽・サークルを目的に高い頻度で移動しており、多くの利用者は乗り換えをせず、目的地まで移動している</u></p> <p>⑱利用者は <u>「乗降できる場所」「予約方法」「運賃」</u>に対する改善意向が高い</p>